

伊吹山保全対策のロードマップの策定

伊吹山保全対策滋賀県・米原市合同プロジェクトチームが3月21日の会議において、伊吹山保全対策の方針となる将来像・内容・スケジュールをまとめたロードマップを策定しました。ロードマップに基づき、県および市で伊吹山保全対策に取り組んでいきます。

背景・経緯

- 令和5年7月に大規模な土砂流出が発生し、以後南側斜面の登山道は通行止め。
- 令和6年7月には勝山谷川流域での土砂流出で麓の伊吹地区が被災。
- 令和6年中に既設堰堤の背面土砂の撤去や応急土砂止工等の緊急対策を完了。

ロードマップの内容について

- 保全対策を進めるにあたり関係者が伊吹山の将来について共通認識を持つため、「目指すべき伊吹山の将来像」を作成。
- 令和7年度以降、次の3項目の対策を軸に保全対策を進めてまいります。
 - ① 勝山谷川土砂災害対策
治山堰堤、砂防堰堤等の整備により、土砂流出による下流の人家や道路、農業用水路への被害を防止する。
 - ② 南側斜面の復旧対策
植生工や山腹工の実施により南側斜面の植生復元や登山道の利用再開に向け取り組む。
 - ③ ニホンジカ捕獲
山頂および南側斜面での捕獲強化を図るとともに、生息状況調査等を継続する。

【参考】登山道の再開について

- 令和7年度の夏頃を目途に南側斜面の登山道の復旧工事を完了予定。
- 安全確保の観点から、登山道復旧工事の完了後すぐに再開することは困難。

参考資料

- 目指すべき伊吹山の将来像
- 伊吹山保全対策に係るロードマップ
- ロードマップ平面図

目指すべき伊吹山の将来像

土砂災害対策や植生復元事業により、地域の安全・安心を確保するとともに、生物多様性保全の象徴である多様な草花や生き物でにぎわう伊吹山を取り戻す

8合目付近～山頂付近



3～8合目付近



保全・再生の方針

- 地域自生種の残存植生を活かし、種子の拡散、散布等による群落の拡大を誘導する。
- 現地に適した植生を目指し、草本および木本を組み合わせた多様な植生に誘導する。
- 特に、浸食が激しいエリアについては、適切な対策を実施した上で、植生回復を実施する。

③南側斜面(8合目付近～山頂付近)

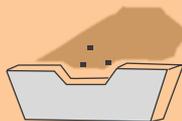
植生復元事業

裸地に植生基盤を作り、遷移による多様な群落の成立を図る

⑤南側斜面(登山道)

登山道復旧

勝山谷川流域



⑥勝山谷川流域

治山堰堤、砂防堰堤等の整備

山頂お花畑

②山頂・3合目お花畑

植生防護柵の強化

①山頂・伊吹山全域

ニホンジカ対策

(生息調査、捕獲手法検討、捕獲強化)

登山道

3合目お花畑

④南側斜面(3～8合目付近)

山腹工等

木本および草本を組み合わせた多様な植生の回復を誘導する

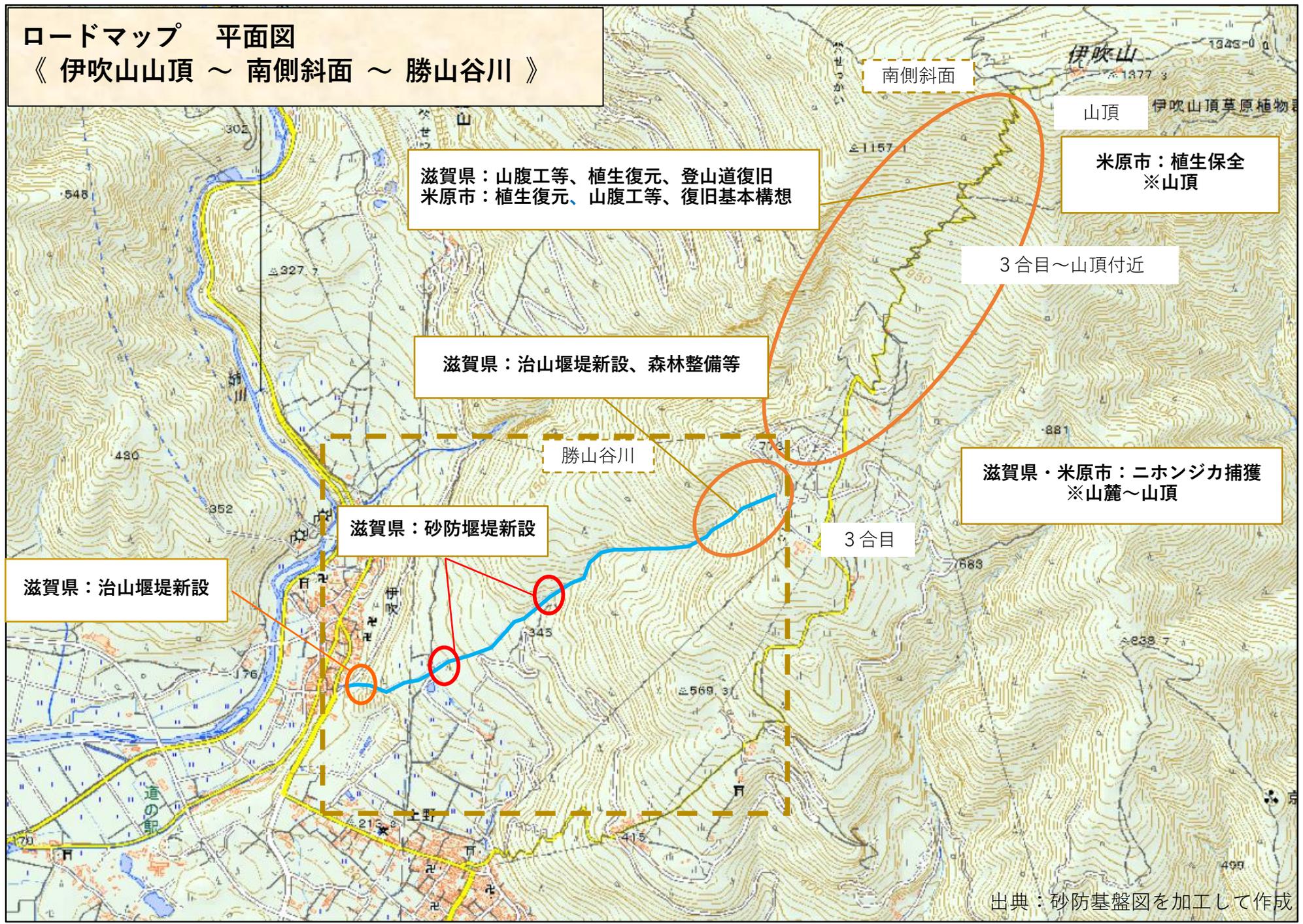
伊吹山保全対策に係るロードマップ

伊吹山保全対策滋賀県・米原市合同プロジェクトチーム

実施区域	項目名	対策の概要	所管課・実施主体	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度～	備考
勝山谷川	砂防堰堤新設	土砂流出による下流の人家や道路への被害を防止するため、砂防堰堤を新設する。	滋賀県 砂防室	詳細設計、用地測量、用地補償 計画、設計、用地測量、用地補償	→	砂防堰堤新設	1基目	→	砂防堰堤新設	2基目	
	治山堰堤新設等	治山堰堤の新設、森林整備等を実施する。	滋賀県 森林保全課	調査、測量、設計	→	治山堰堤新設	1基目	→	仮設道工事	治山堰堤新設、森林整備等	2基目
	落石防護柵の設置	高さ3.2mの落石防護柵、延長約26mを設置する。	米原市 建設課		→	落石防護柵設置工事					
南側斜面	山腹工等	多様な植生の回復を目指した植生基盤整備および植生工等を行う。	滋賀県 森林保全課	調査、検討、設計	→	植生基盤整備・植生工					
	植生復元	筋工や植生工等を施工し、土砂流出を防ぐとともに斜面の植生の回復を図る。	滋賀県 自然環境保全課	調査、検討、設計	→	植生復元工事、モニタリング					
		南側斜面中腹部で筋工を実施するとともに、3～4合目でカゴ枠工・浚渫等を実施する。	米原市 まち保全課	筋工	→	筋工（7～8合目）・カゴ枠工・浚渫等（3～4合目）		土留工・水路工・筋工（3～4合目） 植栽工（3～4合目）			
		8合目～山頂付近で緑化基礎工や植生工を施工し、南側斜面（上部）の自然再生を図る。	米原市 まち保全課	アーチ式獣害ネット工	→	筋工・伏工・植生工		植生工等			
	伊吹山復旧基本構想策定	南側斜面の復旧基本構想を作成する。	米原市 まち保全課	調査、策定	→						
	登山道復旧	整地、土のう、板柵、植生マット、発生材（石材）等により登山道の機能を回復する。	滋賀県 自然環境保全課 道路保全課	登山道復旧工事	→			南側斜面復旧工事の作業道として利用 （登山利用の再開については安全確保の観点から協議し可否を判断）			
全域	ニホンジカ捕獲	生息状況調査や試行捕獲の実施により、効果的な捕獲を促進する。	滋賀県 自然環境保全課	生息状況調査 技術支援	→	試行捕獲（山頂）		捕獲への補助			岐阜県とも連携
		伊吹山でのニホンジカ捕獲強化を継続実施する。	米原市 まち保全課				捕獲強化（R9年度まで集中実施）				
山頂	西登山道整備事業	山頂西登山道の安全性、通行性向上のため、路盤工を実施する。	伊吹山を守る 自然再生協議会		→	路盤工					
	山頂植生保全事業	山頂植生防護柵の設置・維持管理および鹿の隠れ場となっている藪の枝払等を実施する。		西側大型金属柵・小規模柵の設置	→			植生防護柵の維持管理 強化・小規模柵の設置等			

----- : 完了時期が確定していないもの

ロードマップ 平面図
《 伊吹山山頂 ~ 南側斜面 ~ 勝山谷川 》



南側斜面

山頂

米原市：植生保全
※山頂

滋賀県：山腹工等、植生復元、登山道復旧
米原市：植生復元、山腹工等、復旧基本構想

3合目～山頂付近

滋賀県：治山堰堤新設、森林整備等

勝山谷川

滋賀県・米原市：ニホンジカ捕獲
※山麓～山頂

滋賀県：砂防堰堤新設

3合目

滋賀県：治山堰堤新設

出典：砂防基盤図を加工して作成